

始めてみよう！自分のSDGs 常盤台





とき●9月30日(月)19:00~21:00

ところ●デイサービスときわの杜

講師●下島幸泰先生（常盤台小副校長）

出席●15名

＜今回の内容に関係のあるSDGsの目標＞

	「あらゆる年齢の全ての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進しよう」
	「全ての人を受けられる公正で質の高い教育の完全普及を達成し、生涯にわたって学習できる機会を増やそう」
	「誰も取り残さないで持続可能な経済成長を促進し、全ての人が生産的で働きがいのある人間らしい仕事に就くことができるようにしよう」
	「安全で災害に強く、持続可能な都市及び居住環境を実現しよう」

自分のやっていることから

下島先生は「やってみよう！SDGs 常盤台」と題されて、自分たちのやっていることから出発してそれが誰かのために役に立っていること、SDGsにつながっていくというお話をされた(下のスライド)。

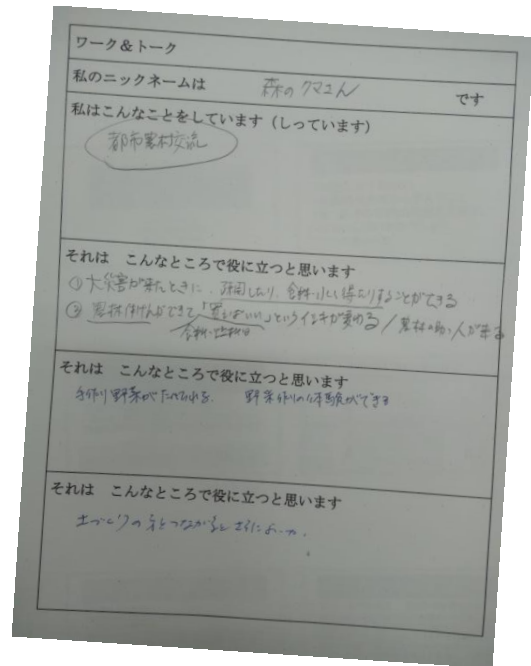
右上の写真にあるようなワークシートを全員が記入して、1:1で紹介し合いシートを交換して相手に立場になりきってまた別の人と同じように紹介し合う。そこで得た気づき「役に立つこと」を記入して、また同じように他の人と対話する。

こうすると自分のやっていることがどんどん膨らんでいって色々な人、ことにつながっていく。

みなさんは、どんな取組をしていますか

- ご自身の仕事や日頃の取組
- ご家族の仕事や取組
- 身近な方の取組

その取組は、どんなところで
誰かの役に立っていますか。
世の中に貢献していますか



やってることを膨らませるワークシート

レポート①でも報告したように、板橋区教委ではSDGsを環境教育に位置づけて全校で計画をつくってやるようにとしている。

常盤台小では、「総合的な学習の時間」に位置づけ自校で現在やっていること(全校での取り組み、学年での取り組み)をSDGsの17目標と関連づけて発展させようとしている。

常盤台小では「総合」に

T小学校での位置づけは？

教育課程 第1表の2
学校の教育目標を達成するための基本方針
4 総合的な学習の時間

「思考力・判断力・コミュニケーション能力の育成が国際社会において一層重要となってくるため、教科横断的・探究的な学習として、ESD及びSDGsの視点やアントレプレナーシップ教育の考え方を踏まえて、**人権教育、福祉教育、キャリア教育、環境教育、国際理解教育、情報教育等の充実**を図る。また、地域や日本の伝統的な文化を大切にしようとするともに郷土や母校に愛着がもてる児童を育てる。

T小学校で現在、やっていること...

全校での取組

あいさつ運動
常小フェスティバル
調べる学習コンクール
STEP UP教室
コミュニティ・スクールでの取組